

令和8年度(2026年度) 林産試験場研究課題一覧(年度当初)

令和8年4月1日現在 全45課題

研究推進項目	研究・技術領域	研究課題名	研究期間	研究制度	担当グループ
a 森林資源の循環利用による林業及び木材産業の健全な発展					
(a) 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組を推進する林業技術及び木材産業技術の開発					
1. 炭素吸収量・貯蔵量の確保に向けた森林の整備と道産木材の利用促進のための研究開発					
(2) 木材・木質バイオマスの利用技術					
		道産材を用いた CLT の土木分野での利用技術の開発	R7~R9	重点研究	構造・環境G
		蒸煮木質飼料の粗剛性コントロールにより反芻胃の健全性はどこまで向上できるのか	R6~R8	公募型研究	バイオマスG
		木質飼料の積極的デザインによる牛肉生産からのGHG低減戦略	R7~R9	公募型研究	バイオマスG
		注入性向上のための表層脱リグニン処理の検討	R7~R8	經常研究	バイオマスG
		接着剤が混入した木材由来の燃焼灰の特性評価と材料開発	R7~R11	公募型研究	バイオマスG
		プラスチック代替に向けた木質微繊維物の製造効率化と耐水性付与技術の検討	R7~R8	經常研究	バイオマスG
		持続可能な宇宙材料の開発:リグノセルロース系抗酸化木質炭素の応用	R7~R9	公募型研究	バイオマスG
		バイオ炭の用途開発 -融雪材および農業用資材としての利用に向けた検討-	R6~R8	受託研究	バイオマスG
		針葉樹樹皮のエシカルプラスチック等への原料化	R4~R8	公募型研究	生産技術G
(b) 将来を見据えた林業技術の開発					
1. 森林資源の適切な管理とスマート林業による森林施業や生産・流通の効率化のための研究開発					
(1) 森林資源の充実と管理					
		低密度植栽したグイマツ雑種F1・CLの丸太形質・材質評価	R7~R9	經常研究	資源・システムG
		トドマツコンテナ苗自動供給機構の開発	R8~R9	研究研究	製品開発G
(2) 生産・流通体制					
		食業性昆虫による食害がカラマツ人工林材の目廻り割れを引き起こす?	R6~R8	公募型研究	資源・システムG
		道内の地域資源を活かしたゼロカーボン社会の構築 I -地域資源を活用したエネルギーの地産地消と温室効果ガス削減シナリオの提案-	R7~R11	戦略研究	資源・システムG
		地域分散型木質バイオマス熟利用の拡大に向けた農林連携モデルの提示	R6~R8	公募型研究	資源・システムG
		道産建築材の自給率算定手法の高度化とツール開発	R8~R9	經常研究	資源・システムG
		日本と世界における建築物の寿命関数を考慮した木材の炭素貯蔵量の実態解明	R6~R8	公募型研究	資源・システムG
(c) 木材産業の競争力を高める道産木材の利用技術の開発					
1. 木材産業の技術力向上のための研究開発					
(1) 木材・木製品の生産・加工技術					
		木材の化学的改質処理に関する研究	R6~R8	一般共同研究	バイオマスG
		北海道産針葉樹人工林材の大径化に対応した心去り正角材の乾燥方法の開発	R7~R8	經常研究	生産技術G
		木材の漂白によるバインダーレス接着技術の確立に向けた接着性発現機構の解明	R5~R8	公募型研究	生産技術G
		道産針葉樹圧密材の生産性向上に向けた製造スケジュールの構築	R8~R9	經常研究	生産技術G
		道産複合合板の用途開発に向けた広葉樹単板の品質評価	R7~R8	經常研究	生産技術G
		カラマツ圧密材製造時の熟圧温度条件の検討	R7~R8	受託研究	生産技術G
		保育施設の木質化が子どもに与える効果の検証	R8~R9	經常研究	生産技術G
		木材に関わる職業等の経験が色認知や色覚の熟達に及ぼす影響	R5~R8	公募型研究	生産技術G
		従来よりも強度の高い道産カラマツ集成材の開発	R6~R8	一般共同研究	生産技術G
		人口減少社会における持続可能な道内産業の構築 I -就業者予測に基づく持続可能なコンブ漁業・森林関連産業の実現に向けたアプローチ-	R7~R11	戦略研究	製品開発G
		高層建築物等の木造化に資する等方性大断面部材の開発	R4~R12	公募型研究	製品開発G
		青少年用木育プログラムの評価手法確立に向けた調査研究	R7~R8	公募型研究	製品開発G
		深層学習を活用したカラマツ製材品の木口画像からのヤング係数推定	R7~R8	經常研究	製品開発G
		確率論的回帰モデルによるパーティクルボードのデータ駆動型開発手法の開拓	R8~R10	公募型研究	製品開発G
(2) 木材・木製品の性能・品質					
		北大研究林トドマツの丸太・製材・トラスの性能評価	R6~R8	一般共同研究	性能部長
		文化財取蔵施設における総合的かつ簡易な放散試験方法の開発	R7~R10	公募型研究	構造・環境G
		木材のアテとくりにかかるデータ集積と解析	R7~R8	受託研究	構造・環境G
		木質構造用ねじの繊維平行方向引抜性能の理論的・実験的解明	R8~R10	公募型研究	構造・環境G
		道産針葉樹を用いた屋外用難燃薬剤処理木材の製品化に向けた基本仕様の確立	R7~R8	經常研究	保存G
		小型レーザ加工機を活用したインサイジング技術の開発	R8~R9	經常研究	保存G
		溶媒に主眼を置いた保存処理による樹皮の耐久性向上と意匠性維持の両立	R6~R8	公募型研究	保存G
		動的可視化による油性保存薬剤の木部への浸透と固着メカニズムの解明	R5~R8	公募型研究	保存G
		大型木質材料(CLT, LVL, MPP)を用いた橋梁用床版の開発	R8~R12	公募型研究	保存G
		木材保存剤の吸収量の測定方法の室間共同試験による妥当性検証	R7~R9	受託研究	保存G
b 森林の多面的機能の持続的な発揮					
1. 森林の多面的機能の持続的発揮と有用樹木・特産林産物の活用のための研究開発					
(2) 樹木や特産林産物の活用技術					
		タモギタケのエルゴチオネイン高含量株作出に向けた交配条件の検証	R8~R9	經常研究	微生物G
		菌床材倍における新規きのご培養基用活性剤の有効性の検証	R8~R10	一般共同研究	微生物G
		森林土壌におけるマツタケ菌の検出技術の検証	R7~R8	經常研究	微生物G
		バイオガスプラント副産物(汚泥)活用へ向けた調査研究	R7~R8	公募型研究	微生物G
		酒類貯蔵樽の樹種バリエーション拡大のための技術開発	R8~R10	重点研究	バイオマスG